

## 演劇専攻 出題意図

### 身体表現

基礎的な身体の運動性を見ることによって、入学後の実習授業などをはじめとした身体運動の学修などにおいて、支障なくできるレベルに達しているかを判定する。

運動のための調整力として、敏捷性(はやく動く能力)、平衡性(姿勢をうまく整える能力)、巧緻性(動きを巧みに行う能力)、柔軟性(関節を大きな範囲にわたり動かす能力)などを計るため、一つ一つの身体動作を確認する。

また、ことばの理解度、解釈から表現する能力として、自分の感情や思考を他者にどのように伝えようとしているのかを確認する。

### 言語表現

高等学校と同程度のレベルにおける能力として、入学後に学修を進められる程度の能力の言語(日本語)能力を確認する。

基礎的な文章の理解力、読解力をもとにして、それらの内容を正確に理解しているのか。聴き手に伝えるための表現を確認する。発音、声の大きさ、感情表現などを見る。

また、言語表現のバリエーションとして、童謡や唱歌などを通して歌唱能力を見る。リズム感や音域、発声、歌唱技術などの基礎的な能力を確認する。

### 書類審査

総合型選抜において、出願時に提出された書類(活動歴等記入票、志望理由書など)に書かれた高等学校までのさまざまな学修や活動履歴を把握する。

また、志望理由書における本学が開催した行事において学んだこと、感じたこと、または志望理由と入学後に学びたいことを自分のことばで記入してもらい、入学後における学修に対する意欲や資質を確認する。

### 演技試験

演技経験の有無を問うものではなく、演技者としての適正、資質、可能性などを見る。

発声、空間の使い方、動き、表情、存在感など、セリフや詩の抽象的なことばなどの理解度と、自分なりの解釈をして、表現として成立しているのかを見ます。

### 歌唱またはダンス試験

歌唱における発声、歌唱技術、表現力などの基礎的な能力を見る。

ダンスにおける身体の運動性、ダンスにおける技術、表現力などの基礎的な能力を確認する。

## 面接

本学の「建学の精神」を基礎として、アドミッション・ポリシーに定めている項目から関連ないし派生する内容の質問をして、本学への理解を確認する。

また、活動歴記入票や志望理由書による学修の抱負や資質の確認、モチベーションの高さを見る。